



渋谷区立富谷小学校 「2024年度 未来の学校ビジョン」

教育目標 ◎よく考える子 ○やさしい子 ○たくましい子

目指す学校像 一人一人を大切にするとともにだちいっぱい みりよくいっぱい がんばりいっぱい やさしさいっぱい の学校
子供たちが楽しく学ぶ学校 保護者との信頼関係のもと共に育てる学校 地域社会と連携・協働する学校 教職員が生き生きと働く学校

学びの変革・探究学習の充実（未来の学校の実現）

- 「誰一人取り残さず、一人一人の力を伸ばす」指導の実現
 - ・ 児童の学習状況、興味・関心・意欲等を踏まえた指導・支援
 - ・ 指導方法の工夫改善、ICT機器の活用の推進
 - ・ 授業のUD化、合理的配慮、個別最適な学びの実現
 - ・ 「富谷学習プラン・授業プラン」を基盤とした学習習慣や学習規律の確立
- 児童自身による学習状況の把握と主体的な学びの調整を促す指導
 - ・ 学習のめあての明確化
 - ・ 児童と共に行う学習計画づくり
 - ・ 学び方や学習の進め方の指導の実施
 - ・ 学習の振り返りの充実
 - ・ 家庭学習の改善・充実
- 対話的で協働的な学びの重視
 - ・ 直接交流とICT機器を活用した交流との効果的な組合せ
 - ・ 協働による深い学びの実現
- 「シブヤ未来科(探究の時間)」の充実
 - ・ 各教科等で培った力を生かした主体的な探究学習の実現
 - ・ 多様な他者と協働した創造力、積極的に社会に参画する力、自ら最適解を見つけて行動・挑戦する力の育成
- 体力や運動能力の向上、心と体の健康への意識の向上
 - ・ 体育学習の充実
 - ・ めあての設定とすすんで運動に取り組む意欲の育成
 - ・ 運動に親しむ場や機会づくり
 - ・ 健康教育の充実、心と体の健康に対する意識の向上
- ICT機器の活用への計画的な指導、デジタル・シティズンシップ教育の推進

校務DX（働き方改革）への取組の推進

- 学校、家庭、地域がそれぞれの役割を担う協力・連携
- 目的や効果を見直した各行事等の教育活動の計画・実施
- 水曜日の午後の時間(TLD)の有効活用と校内研究、OJT、各種研修の充実
- 教職員の健康保持のための働き方改革の更なる推進
 - ・ ICT機器の利活用による各種文書の共有、資料のデータ化・ペーパーレス化、校務の効率化
 - ・ 最終退勤時刻の設定、ノー残業デーの習慣化された取組
 - ・ 量から質への職務改善

安心・安全に挑戦できる教育環境づくり

- 心理的に安心・安全な教育環境づくり
 - ・ 挨拶の奨励
 - ・ 言葉遣いや礼儀・マナーの向上
 - ・ 自分も周りの人も大切にする温かな学年、学級、専科経営
 - ・ 人権意識や規範意識の醸成、多様性を尊重する態度の育成
 - ・ 基本的生活習慣の定着
 - ・ 家庭と連携したタイミングを逸さない指導、児童が納得する指導
- いじめをしない、させない集団づくりと差別や偏見をもたせない学級・学年経営
 - ・ 自ら生活をよりよくしようとする意識の醸成、合意形成する力の育成
 - ・ いじめの未然防止、早期発見、早期解決(教育ダッシュボードの活用)
 - ・ 「富谷小学校いじめ防止基本方針」に基づいた対応
- 保護者・SC・SSW・けやき教室等と連携した関係を切らさない不登校対応
- 特別支援教室との連携、支援員の活用等による一人一人の児童に応じた特別支援教育の充実

地域・社会と協働した取組の推進

- 学校運営協議会、保護者やPTA、同窓会を基軸とした学校支援体制の確立
- 地域人材・専門性のある人材の積極的な活用
- 様々な手段での教育活動の公開、学校評価等の声を受け止めた教育活動の改善

特色ある教育活動の充実

- 特別支援学級(いずみ学級)の児童と通常の学級の児童との交流学習等の推進
- 児童会活動やなかよし班活動の充実による相互理解、自己有用感・所属意識の醸成
- 地域の特色(代々木公園・ベトナム大使館・代々木八幡宮、春の小川・各商店街・各企業等)を生かし、同窓会・町会と連携した教育活動の推進
- 地域の図書館や保護者ボランティア等との連携、紙の本と電子書籍読み放題サービスとの活用による読書の質と量の向上